

# 宇宙産業振興小委員会の 検討状況について

平成29年3月28日

内閣府 宇宙開発戦略推進事務局

# 宇宙産業振興小委員会 開催スケジュール

- 第1回 日時 : 6月21日(火)  
議題 : 宇宙産業の現状と課題について
- 第2回 日時 : 7月28日(木)  
議題 : 宇宙産業の市場動向と宇宙産業(利用産業)の課題について
- 第3回 日時 : 8月25日(木)  
議題 : 宇宙産業(ロケット・衛星・地上機器・部品等)の課題について
- 第4回 日時 : 9月20日(火)  
議題 : 宇宙利用産業の課題と対応の方向性について
- 第5回 日時 : 10月19日(水)  
議題 : 宇宙機器産業の課題と対応の方向性について
- 第6回 日時 : 11月16日(水)  
議題 : 宇宙利用産業の課題と対応の方向性について  
(リモセンの活用について)
- 第7回 日時 : 11月25日(金)  
議題 : 宇宙二法の成立を踏まえた今後の宇宙産業振興のための環境整備について  
宇宙産業振興小委員会の議論を受けた当面の取組事項について

# 宇宙産業振興小委員会 開催スケジュール（続き）

第8回 日時：1月23日（月）  
議題：宇宙利用産業の振興について

第9回 日時：2月21日（火）  
議題：宇宙機器産業の振興について

第10回 日時：3月14日（火）  
議題：宇宙産業の振興に向けた横断的取組

**今回報告範囲**

第11回 日時：4月14日（金）  
議題：宇宙産業ビジョン（事務局案）

第12回 日時：5月12日（金）  
議題：宇宙産業ビジョン（取りまとめ）

# 第10回宇宙産業振興小委員会 ポイント

【開催日時】平成29年3月14日（火）14:00～16:00

【議題】 宇宙産業の振興に向けた横断的取組  
宇宙産業ビジョン（骨子たたき台）

【主だった議論/コメント】

## ■ 宇宙産業の振興に向けた横断的取組（海外展開、人材、制度整備）

- 海外展開推進体制における常設支援組織についてはまだ具体的イメージはない。海外プロジェクトは長期になることが多いが、役所では人事サイクルの関係で、人がしばしば代わってしまい、現地での人脈がその都度途切れてしまうので、そうならないようにしなければならない。
- プロジェクトマネージャーについては、ある程度しっかりとした業務になると思うので、外務省の外務大臣科学技術顧問のような、政府の旗が見える役職を与えるのが早いのではないか。
- 専門性の高い特殊な宇宙業界では、どこの会社に誰がいるか分からないケースが多い。名鑑やホームページに人材を登録するような仕組みを新たに作るのはいかがでしょうか。さらにIT業界の人で宇宙に興味がある人も登録してもらってはどうか。
- 人材については、外国人をどう活用するののかも重要な論点。
- JAXAや大手企業からベンチャーなどに出向制度を作ってはどうか。双方にとって良い経験になるはず。
- 宇宙資源探査や軌道上補償については法整備の可否を含めてしっかり議論することは重要。

## ■ 宇宙産業ビジョン（骨子たたき台）

- リスクマネーは宇宙機器産業の振興策だけではないため、横断的取り組みに該当するのではないか。
- 政府予算が増えない中で、どれくらいインパクトがある数値目標を設定できるかは議論。
- 小型ロケットが様々な場所から打ち上げられる環境が日本にもあるとよいと思う。